

- 小学生の放課後の遊び場づくりを進める「まちとも」については、2009 年度から事業を開始しましたが、現状では、学校毎の判断による利用内容の違いにより、利用者のニーズに応えることが出来ず、モデル校を設定しての検証など、事業の見直しを進めてきました。
- 今後、指導課・各市立小学校との連携事業として、余裕教室等の活用、実施日数の増加、地域や学校を主体とした運営による学習活動や体験活動など、まちともの内容充実を図っていきます。
- 実施内容が充実した「新しいまちとも」を、2017年度に10校、以後毎年8校ずつ増やし2021 年度には、全ての市立小学校で同じ水準のサービスが提供されるようにします。

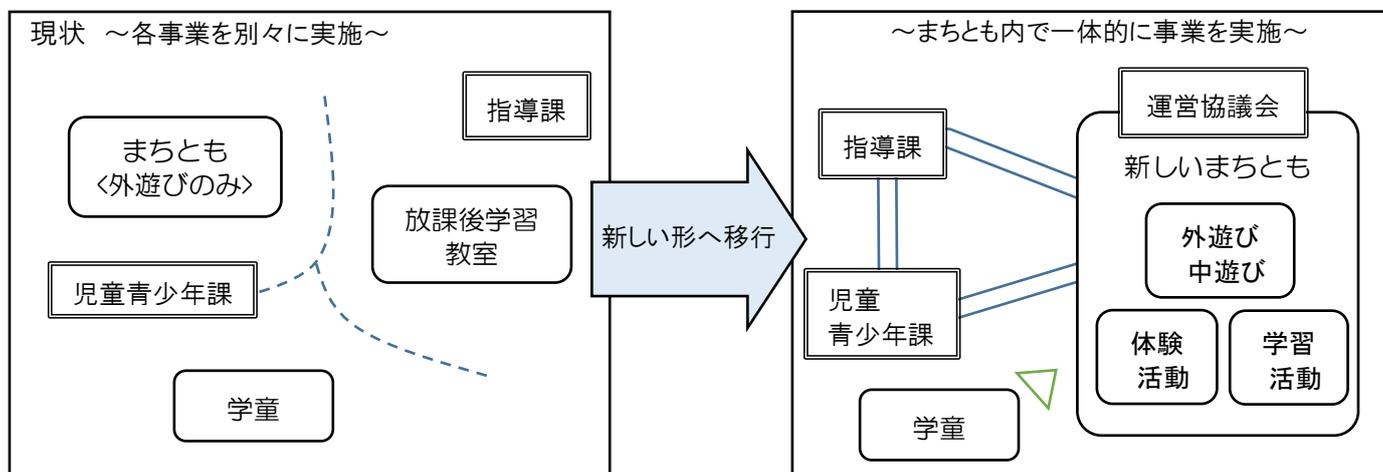
1 まちともの実施状況と今後の方針 ～子どもが放課後に、いつでも、自由に遊べる体制を整えます～

	① 従来のまちとも (2009～)	② 新しいまちとも
実施場所	校庭 (雨天×)	校庭、 <u>余裕教室等</u> (雨天○)
実施日	週1～5日 (学校によって異なる)	原則、 <u>週5日</u> 。(長期休業日も実施)
参加方法	一旦自宅に帰ってから参加する	自宅に戻らず、 <u>直接まちともに参加できる</u> (<u>ランドセル参加</u>)
内容	自由遊び	自由遊び、 <u>学習活動</u> 、 <u>工作等の体験活動</u>
運営	シルバー人材センターに活動を委託 校庭の見守り活動を実施	<u>地域・学校による協議会</u> に活動を委託 <u>活動内容の企画・運営</u> を実施
利点と課題	○学校の状況にあわせた普及が容易 ×学校毎のサービスのバラつきが大きい ×児童、保護者のニーズとの乖離	○児童の日常的な居場所として機能 ○学童入会数の減少 (見込) ○保護者等への就労機会の提供 △既存の学校活動・組織との調整が必要

2 2017年度の取り組み ～学習活動の充実をきっかけに、他の活動の促進を図ります～

- 地域の実情や特性にあわせた活動が行えるよう、学校・地域を主体とした運営協議会を発足し、各小学校のまちともの運営を行います。
- また、ICT 機器を活用した学習活動を、教育委員会との連携により、まちとも内で開始します。
- 学習活動の充実と並行して、余裕教室の活用による室内遊びや、各種体験活動の実施など、事業内容の充実を図ります。

3 放課後事業の現状と将来像 ～2021 年度までに、全市立小学校で新・まちともを実施します～





まちともが変わります -- 「選べる」放課後のための4つの見直しプラン-

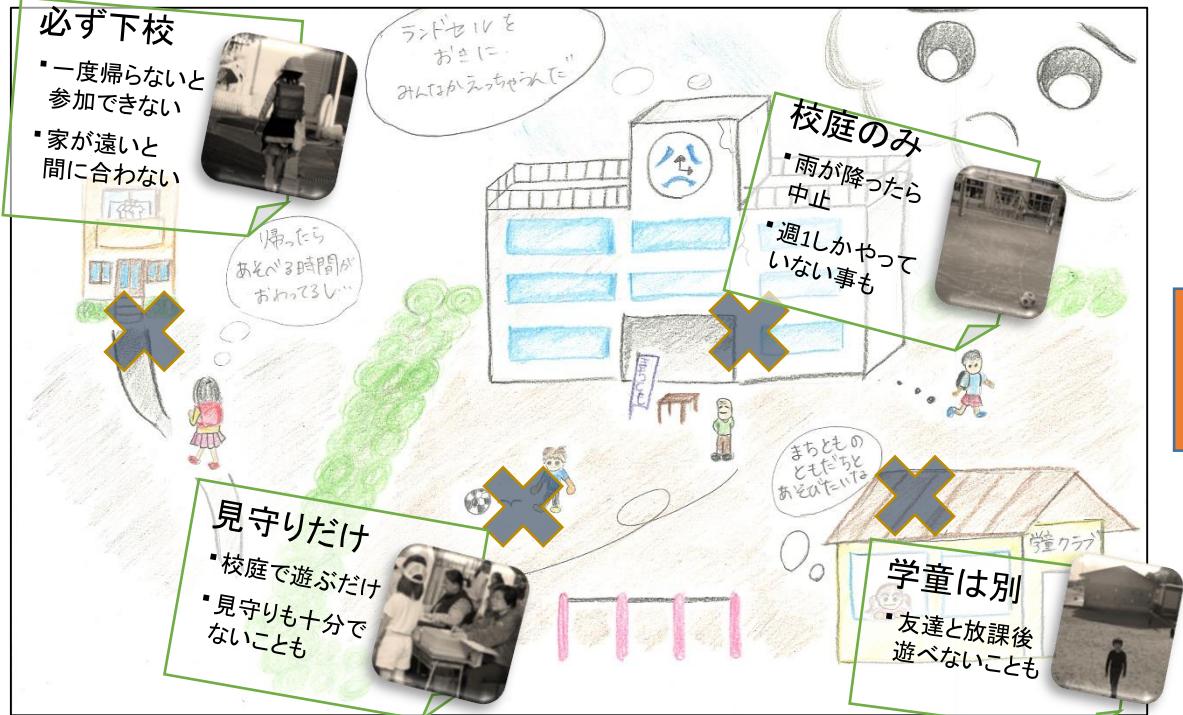
「子どもが安心して遊べる場所を」という思いを受けて、2009年から「まちとも」はスタートしました。しかし、校庭でしか遊ぶことが出来ないなど、今のまちともは、子どもにとって魅力の薄いものになりつつあります。そこで、まちともが、子どもにとって「いつでも」「自由に」「楽しく」遊べる空間になるよう、今後5年間かけて、地域の皆様の協力を得ながら、見直しを進めていきます。



ポイント① 校内にミニ児童館
・自由遊び、体験活動…色々な遊びが選べ、いつでも利用できる、児童館のような空間を学校に作ります。
・まちともが充実することで、子どもセンター、冒険遊び場など、その日の子どもの気持ちや友達との関わりで、子どもが自由に遊び方を選択することができます。

ポイント② 地域・学校が運営
・子どもが求めている活動を、地域の人や子ども達自身、学校が協力して考え、運営を行っていきます。
・地域の人材を集約することで、より充実した活動が行えます。
・保護者の方が運営に関わることで、「子どもの様子を見ながら働ける」ことも可能です。

◆ 今までのまちともは…

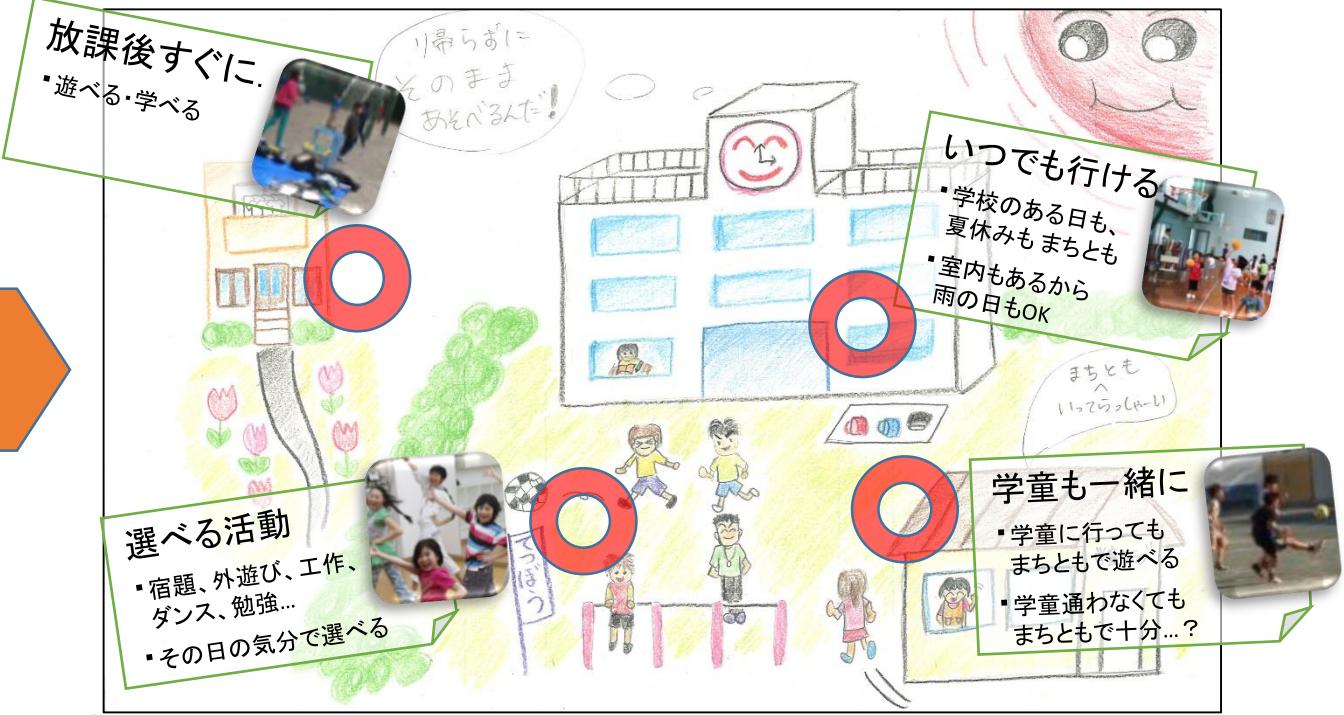


◆ 他市ではこんな状況です ~放課後の活動充実と、選択肢の減少~

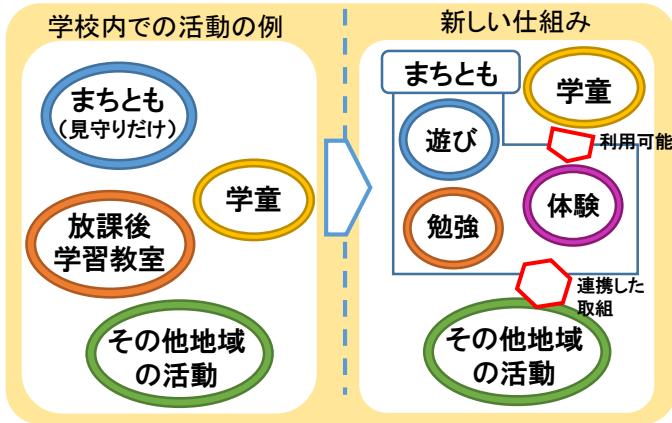


東京都武蔵野市は、小学校に「地域子ども館あそべえ」を開設し、校庭遊びのほか、地域の人や子ども自身が運営に協力し、室内遊びや学習活動、様々な体験活動を実施し、放課後に多様な過ごし方が出来る環境を整えています。一方で、活動の充実を目指す中で、「学童・児童館・放課後遊び」を一本化して実施する「全児童対策」により、却って子どもの放課後の選択肢が減少してしまう事例もみられます。

◆ 新しいまちとも 4つの見直しプラン



◆ 見直しに向けた取り組み ~「選べる」放課後へ~



2017年度から、まちとも内で、子どもが自由に訪れ、宿題や勉強をすることの出来る「学習活動」を順次開始し、あわせて遊びや体験活動などの“4つの見直し”を進めていきます。まちともと学童を併存させることで、『夕方まで自由に遊ぶまちとも』『遅い時間まで見守り学童』といった、子どもの放課後の過ごし方が選べる環境が整います。2021年度には、市内の全市立小学校でまちともを実施し、“4つの見直し”が完了する予定です。